

日本臨床内分泌病理学会 理事会 議事録

日 時：2026 年 6 月 24 日（水）17：00～18：00

場 所：Zoom による Web 会議

出席者：方波見卓行、近藤哲夫、西岡 宏、中村保宏、矢澤卓也、黒崎雅道、水上浩哉、
中島正洋、井野元智恵、阿部一朗、大池信之、大山健一、菊地元史、福岡秀規、
和田典男、長村義之、山田正三

欠席者：井下尚子、田辺晶代、柴田洋孝、鈴木 貴、大月道夫、田中知明、堀内喜代美、
成瀬光栄、笹野公伸

同席者：事務局

議 題：

<審議事項>

1. 役員改選の件
2. 特別功労賞、佐野賞及び亀谷賞の候補者の件
3. 研究賞選考委員の件
4. 佐野賞の在り方について
5. 評議員申請の資格要件について

<報告事項>

6. 名誉会員・功労評議員推薦の件
7. 第 29 回（2025 年度）学術総会の報告
8. 第 30 回（2026 年度）学術総会の準備状況
9. 第 31 回（2027 年度）学術総会の準備状況
10. 学会ホームページへの企業バナー掲載状況
11. コンサルテーションの現状について
12. 第 100 回（2027 年度）JES 学術総会プログラム委員会の報告
13. 会員の状況について
14. 学会への寄付金、奨学金、賛助会員の状況
15. 後援名義の承認報告および今後の運用方針について
16. 次回理事会の開催予定について

2026 年 10 月 15 日（木）夕方 札幌市教育文化会館（札幌市）

冒頭、方波見理事長より、理事現在数の 3 分の 2（9 名）以上の出席（出席 8 名、委任
状提出 3 名）により、本理事会は成立する旨の宣言があり、引き続き同理事長により議
事進行が行われた。

1. 役員改選の件

1) 次期理事選挙の結果

学会会則第 12 条に則って理事選挙を実施した。

① 実施内容：

実施日：2026 年 2 月 13 日～3 月 6 日（消印有効）

有権者数（評議員）：51 名

投票総数： 40 通

有効投票数： 39 通（投票率： 76 %）

無効投票数： 1 票（内、7 名以上を選んだもの：0 票）

② 開票：

日時：2026 年 3 月 20 日（金・祝） 14 : 00 ～ 15 : 00

場所：日本臨床内分泌病理学会事務局

開票人：中江、佐々木

開票立会人：西岡宏理事

③ 結果：

次期理事候補 6 名：阿部一朗、大月道夫、鈴木貴、田辺晶代、中島正洋、福岡秀規（五十音順）

（任期 1 期 2 年：2026 年総会日～2028 年総会日。なお、理事会推薦、評議員会・総会承認を経て更に 1 期再任される）

④ 次期理事候補への就任要請：

6 名全員の候補者より受諾する旨の回答を得た。

2) 次期理事長候補者の選出

学会会則第 12 条 3 により、選挙権及び被選挙権を有する上記の次期選挙選任理事候補者 3 名（大月道夫、鈴木貴、田辺晶代各理事は欠席のため除く）並びに 2 期目再任予定理事 3 名（近藤哲夫、中村保宏、西岡宏の各理事、井下尚子理事は欠席のため除く）計 6 名による審議の結果、立候補の意思を表明された田辺晶代理事が満場一致で選出された。（任期 1 期 2 年：2026 年総会日 ～ 2028 年総会日、連続する場合は 1 期に限り再任できる）

3) 次期理事長推薦監事候補者の推薦に向けて

田辺次期理事長候補者は、学会会則第 12 条 4 により、秋理事会までに、次期監事候補者 1 名を推薦する。（任期 4 年：2026 年総会日 ～ 2030 年総会日）

なお、田中知明監事は任期中である。（任期： ～ 2028 年総会日）

4) 次期理事長推薦理事候補者の推薦に向けて

田辺次期理事長候補者は、学会会則第 12 条 2 により、秋理事会までに、次期理事候補者を推薦する。（3 名以内、任期 1 期 2 年：2026 年総会日 ～ 2028 年総会日）

5) 次期顧問、次期副理事長の推薦に向けて

田辺次期理事長候補者は、学会会則第 13 条 6 及び 7 により、必要に応じて、次期顧問、次期副理事長を置くことができる。

6) 現役員の退任

学会会則第 15 条 6 により、方波見卓行理事長は 2026 年総会日をもって退任する。

なお、田辺次期理事長候補者は、学会会則第 13 条 3 及び 4 により、秋理事会までに、庶務・財務・広報・企画学術・渉外の各会務に次期理事候補者を割り当てると共に各会務を代表する筆頭理事候補者を選抜する。以上の作業を経て、秋の評議員会・総会において次期役員体制の承認を得る。

2. 特別功労賞、佐野賞及び亀谷賞の候補者の件

方波見理事長（学会賞選考委員長）より、特別功労賞、佐野賞及び亀谷賞の候補者について選考委員会での審議結果が報告され、満場一致で承認された。

選考委員会：書面による持ち回り審議

特別功労賞選考期間：2026 年 3 月 9 日～3 月 17 日

佐野賞・亀谷賞選考期間：2026 年 3 月 9 日～3 月 17 日

選考委員：委員長 ＝ 理事長

委員（7 名）＝ 副理事長、5 筆頭理事、当該年度会長

（なお、各賞応募者の推薦者は選考には加わらない）

(1) 特別功労賞

山田 正三（森山記念病院 間脳下垂体センター センター長）

(2) 佐野賞

手塚 雄太（一般会員、東北大学病院）

テーマ：副腎の腫瘍性および非腫瘍性変化に基づくステロイドホルモン分泌動態の解明

(3) 亀谷賞

山本 雅昭（一般会員、Cedars-Sinai Health Sciences University）

テーマ：神経内分泌機構の異常を基盤とする疾患の病態研究

3. 研究賞選考委員の件

和田典男幹事（第 30 回学術総会会長、研究賞選考委員長）より、今年度選考委員として、阿部一朗幹事、鈴木 貴理事、福岡秀規幹事を推薦したいとの提案があり、満場一致で承認された。

4. 佐野賞の在り方について

方波見理事長より、佐野賞の 2028 年度以降の方針について継続の有無、名称、副賞、

受賞対象者についてのアンケート結果が示された。引き続き審議事項とする。

5. 評議員申請の資格要件について

方波見理事長より、評議員申請の資格要件について以下の改定案が提案され、満場一致で承認された。これに伴い、申請書2種の様式も変更する。

1. 会員歴について

評議員の申請には、日本臨床内分泌病理学会の会員であること（申請年度を含む複数年）が必要です。

2. 学会発表について

本学会および日本内分泌学会学術総会における発表が合わせて10回以上あることが必要です。既に発表あるいは今年度本学会にて発表予定の演題の中から記載してください。

3. 論文業績について

内分泌に関する論文または著書が10編以上あることが必要です。

4. 推薦理由について

2名以上の評議員、功労評議員または名誉会員の推薦書をご提出ください。
推薦者1名につき1部をご提出ください。（様式1-1）

5. 日本内分泌学会の会員であることが望ましい。

6. その他（特例として）

上記の1.～5.の他、内分泌病理学の領域で十分な経験と業績があり、今後、本学会のためにご尽力いただけることが大いに期待され、内分泌病理学の分野での更なる活躍が期待できる方の申請も受け付けます。

6. 名誉会員・功労評議員推薦の件

方波見理事長より、今年度の名誉会員の被推薦資格該当者は、方波見卓行評議員（クリニックやまだ）、また功労評議員の被推薦資格該当者は、竹越一博評議員（筑波大学）、中村美沙評議員（大阪河崎リハビリテーション大学）であると報告され、おのこの名誉会員、功労評議員候補として推薦したい旨提案され、全会一致で承認された。推薦された3名については、学術集会時の評議員会、総会で承認を得る。

7. 第29回（2025年度）学術総会の報告＜決算を除く＞

矢澤卓也理事（第29回会長）より、多くの参加者を得て盛況裏に終了したことが報告された。

日 時：2025年10月17日（金）～18日（土）

会 場：ライトキューブ宇都宮

テーマ：内分泌学、基礎と臨床の接点

参加者：83名（一般：58名 非会員：13名、招待者：9名、学生：3名）

プログラム：受賞講演 2題、ランチョンセミナー 1題、シンポジウム 4題、

スライドカンファレンス 1 題、ワークショップ 1 題、
一般演題 21 題、抄録・プログラム集販売：4 冊

8. 第 30 回（2026 年度）学術総会の概要

和田典男幹事（第 30 回会長）より、2026 年 10 月 16 日（金）～17 日（土）に「内分泌病理学の未来を拓く一北の大地からの挑戦」をテーマとし、札幌市教育文化会館での開催を予定していることが報告された。

プログラム：一般演題発表の他、1 特別講演、2 教育講演、4 シンポジウム、
2 ランチョンセミナーを予定。
演題登録終了後にプログラムを確定し、詳細を HP 上にアップロード予定。

9. 第 31 回（2027 年度）学術総会の準備状況

鈴木貴理事（第 31 回会長）がご欠席のため方波見理事長より、第 31 回学術総会は 2027 年 9 月 10 日（金）～11 日（土）に、「つなぐ・つながる内分泌学」をテーマに東北大学医学部開設百周年記念ホール 星稜オーデトリウムにて開催予定であると報告された。

10. 学会ホームページへの企業バナー掲載状況

柴田洋孝理事（広報担当）がご欠席のため矢澤理事より、2026 年 4 月からのバナー広告は全 10 社であることが報告された。（継続：エーザイ株式会社、JCR ファーマ株式会社、帝人ヘルスケア株式会社、ノバルティスファーマ株式会社、ノボノルディスクファーマ株式会社、富士フィルム和光純薬株式会社、レコルダティ・レア・ディジーズ・ジャパン株式会社、ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社、バイタルネット株式会社、新規：セオリアファーマ株式会社）

11. コンサルテーションの現状について

近藤哲夫理事（コンサルテーション委員長）より、2025 年度の依頼は計 6 件であったことが報告された。

12. 第 100 回（2027 年度）JES 学術総会プログラム委員会の結果

西岡宏理事（本学会代表委員）より 2025 年 9 月末に内分泌学会に提出された提案プログラムについて述べられ、採択演題は、現在調整中であることが報告された。

13. 会員の状況について

田辺晶代理事（庶務担当）がご欠席のため中村保宏理事より、2025 年度末の会員状況は 267 名、当該年度の入会者は 16 名、退会者は 26 名（内訳：当該年度退会 17 名、自然退会 9 名）、また本年 6 月 12 日現在の 2026 年度入会者は 6 名であることが報告された。方波見理事長より、新規入会者獲得に向けて、学術総会でのトラベルグラントや賞

の新設など、今後の具体的施策を検討すべきと提案があった。

14. 学会への寄付金、奨学金、賛助会員の状況

方波見理事長より、2026 年度よりセオリアファーマ株式会社が賛助会員として新規入会され、賛助会員は株式会社バイタルネットを含め 2 件であることが報告された。

15. 後援名義の承認報告および今後の運用方針について

方波見理事長より、2025 年 12 月に日本内分泌学会より、第 22 回国際内分泌学会議/第 99 回日本内分泌学会学術総会について後援名義の依頼があり、費用負担が発生しない案件であったため、理事長承認のうえ後援名義を付与したことが報告された。また今後の運用方針については、迅速な意思決定とリスク管理のため、費用負担が発生しない場合は、従来通り理事長承認にて対応し、費用負担が発生する場合は、原則としてすべて理事会に上程し、審議のうえ承認を得る方針としていく旨述べられた。

16. 次回理事会の開催予定について

次回の理事会は、2026 年 10 月 15 日夕方に札幌市教育文化会館（札幌市）で開催予定であることが報告された。

以上

（作成：事務局、理事長/副理事長/筆頭理事：校閲済）